

〔保健福祉部 北園保育所〕

03020402 北園保育所運営事業

決算書P. 243

【財源内訳】

(単位: 千円)

	平成30年度	令和元年度	差	主な名称
事業費	60,240	109,180	48,940	
国庫支出金				
県支出金				
地方債				
その他	27,311	20,102	△ 7,209	保育所入所負担金(現年度分)
一般財源	32,929	89,078	56,149	

【目的及び期待する効果(誰(何)をどうしたいのか)】

保育を必要とする未就学児に対して、保護者に代わり、健全な生活の場と、人間形成の基礎を築くことができる保育を提供することにより、心身の安定した生活と健全な成長発達を図る。

また、保護者に対して児童を安心して預ける場所を提供するとともに、育児に関する情報提供や相談対応を行うことにより、就労と子育ての両立を支援する。

【今年度の取組】

保育士不足解消に向け、引き続きハローワークへの依頼、ホームページ、広報をはじめとする周知のほか、保育士募集ポスター作成によるPR等を実施した。非常勤職員の採用に成果を得ることができた。次年度においても引き続き、保育士の確保に努めていく必要がある。

老朽化に伴い、保育所園庭の砂場テントの張替えや、散歩に利用するベビーカーの修繕を行い、安全な保育環境を保障した。

【指標】

指標名	単位	平成26年度	平成30年度	令和元年度	令和3年度
		(基準値)	(実績)	(実績)	(目標値)
保育所での生活を楽しみ、健やかに育つことのできた子どもの割合(保護者アンケート)	%	100.00	100.00	100.00	100.00
保育所施設は安全性が高く、子供を安心して預けられることができたことと答えた保護者の割合(保護者アンケート)	%	100.00	100.00	100.00	100.00

【成果の動向】

エアコンの修繕については、令和元年5月27日の隣地火災で使用不能となり交換が必要になったため、全面改修工事を行った。また、老朽化に伴い、園庭の砂場テントの張替えやベビーカーの修繕、トイレの換気扇の入れ替え、屋上ガラス交換を行い、児童が安全に生活できる環境を整えた。職員全体で質の高い保育を目指し取り組んだ結果、保護者対象アンケート結果では高い満足度を得ることができており、成果は向上と判断する。

【今後の事業の方向性】

正規職員保育士、非常勤保育士等、保育に携わる全ての職員において、新型コロナウイルス対策、新生活様式を踏まえた保育、公立保育所の在り方、保育手法について理解を深め、保育の質の向上に努めていく。

また、新たに栄養士の配置による食育事業の深化を図り、職員が、各種の研修にも積極的に参加できるよう体制づくりに努めていく。



北園保育所 節分豆まき